

建設業のための コンプライアンスセミナー

社団法人
東京建設業協会

今回のセミナーでは、元検事で、日本初のコンプライアンスの研究・教育拠点である桐蔭横浜大学コンプライアンス研究センターの企画・運営を行っている郷原教授を招き、建設業のコンプライアンスについて講義していただきます。郷原教授は、国交省などの公正入札調査会議の委員を務められています。

関係各位の多数のご参加をお待ちしております。

開催日時

平成19年7月26日(木) 午後2時～午後4時 (午後1時30分より受付)

内容と講師

講演テーマ：「コンプライアンスと公共調達制度改革」

～談合問題の過去・現在・未来～

談合は独占禁止法に違反し、刑法の談合罪にも該当する違法行為だから徹底して排除せよ。というのが、最近の社会の風潮だ。しかし、公共調達に関して求められているのは、公正で透明で競争的な発注を実現することであり、談合の排除は、そのための手段に過ぎない。今、必要なことは、日本の公共調達の過去と現在までの経過を直視し、現状を客観的に把握・分析した上で、未来の公共調達のビジョンを構築することである。

「過去」に目を向けたとき、戦後長らく公共調達全体に蔓延してきた談合が、入札契約制度の不備を補う「非公式システム」として一定の社会的経済的機能を果たしてきたことは、動かしがたい「歴史」的事実である。そして、その談合の構造が、独占禁止法の制裁強化等によって崩れつつあり、談合構造によって維持されてきた大幅な供給過剰状態のままの競争激化によって受注価格が大幅に下落し、大きな混乱をもたらしているのが「現在」である。このような混乱の中で、果たして競争は本来の機能を果たすのであろうか。「悪貨が良貨を駆逐する」という結果を招くことはないのだろうか。

建設業の「未来」に向けて考えなければいけないのは、談合構造を解消して競争性と透明性を中心とする制度を構築し、良質で安価な社会資本の整備という社会的要請に応えられるような公共調達を実現することである。落札率の数字や一般競争入札の導入の範囲ばかりに目を奪われず、官民を挙げて、「未来」の公共調達が日本社会の要請に応えられるような制度を構築していかなければならない。その中で建設会社に求められているのは、単なる談合排除だけではない。脱談合の新たな公共調達システムの中で社会の要請に応えることができるような事業を再構築することである。それこそが、建設会社にとってのコンプライアンスにほかならない。

このような観点から、和歌山県公共調達検討委員会の委員長としてとりまとめた同委員会報告書をベースに、公共調達制度の在り方、建設業界の対応の在り方を提言する。

講師：桐蔭横浜大学法科大学院教授・コンプライアンス研究センター長 郷原信郎氏

●郷原信郎氏プロフィール

1955年島根県生まれ。東京大学理学部卒業、83年検事任官、公正取引委員会事務局審査部付検事、東京地検検事、長崎地検次席検事、法務省法務総合研究所総括研究官兼教官などを経て現職。06年検事を退官し、教授・センター長職の専任となる。

独禁法違反に対する制裁制度の研究に取り組み、「企業犯罪研究会報告書」(01年3月)の取りまとめを行う。01年10月開催の日本経済法学会シンポジウム「独占禁止法のエンフォースメント」では総括コメンテーターをつとめる。独禁法の制裁・措置体系に関する論文多数。独禁法エンフォースメント論の第一人者として制裁措置体系見直しの独禁法改正の議論にも多大な影響を与える。05年4月、参議院経済産業委員会における独禁法改正案の審議で参考人として意見陳述。06年4月、公共調達をめぐる談合を単なる「犯罪行為」「違法行為」ではなく構造的な現象ととらえ、その解消策を検討・提言した「談合構造解消対策研究会報告書」を公表。

国土交通省、防衛施設庁の「公正入札調査会議委員」、和歌山県「公共調達改革委員長」、横浜市「コンプライアンス外部評価委員」などを務める。

著書に『「法令遵守」が日本を滅ぼす』(新潮新書、07年)『入札関連犯罪の理論と実務』(東京法令出版、06年)、『企業法とコンプライアンス』(東洋経済新報社、06年、編著)『コンプライアンス革命』(文芸社、05年)『独占禁止法の日本的構造～<制裁・措置の座標軸的分析>』(清文社、04年)。

対 象

経営幹部、法務関係部門の方など

受 講 料

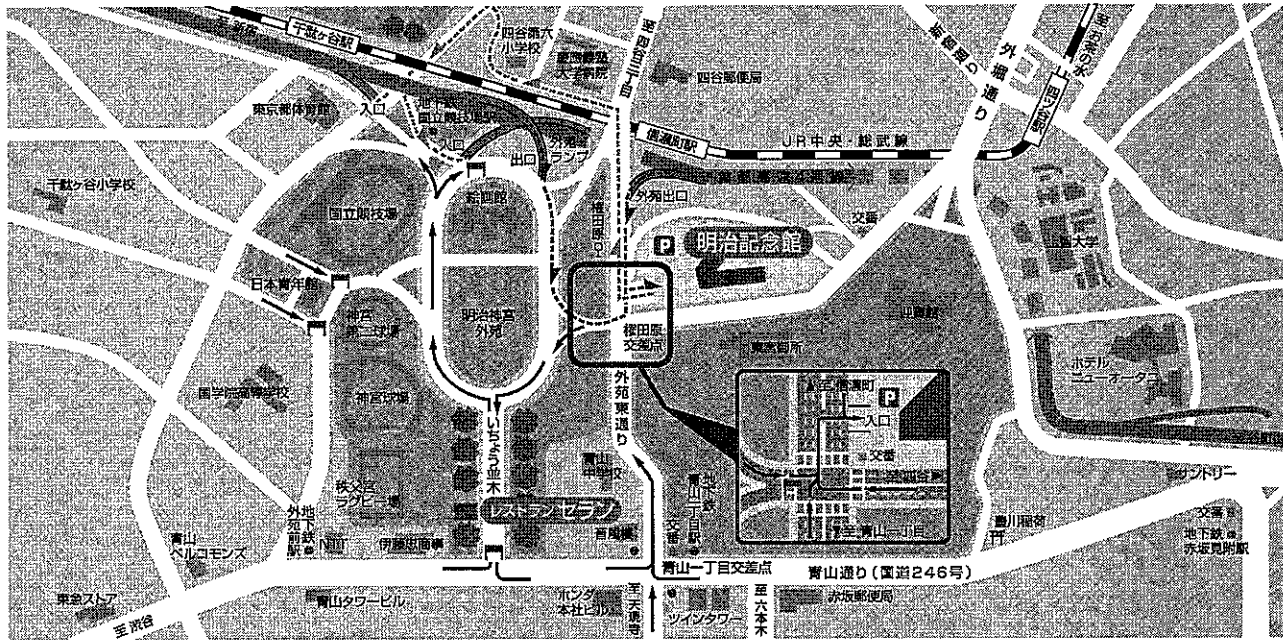
無料

申 込 方 法 等

- ・定員150名
- ・申込書によりFAX (03-3555-2170) にてお申込み下さい。
- ・申込が受付られますと、受付番号を記入のうえ返送させていただきます。
- ・定員等の都合により受け付けられない場合は、その旨ご連絡いたします。
- ・当日は申込書をご持参下さい。

会場

港区元赤坂2-2-23 明治記念館1階 曙の間 [電話03-3403-1171]



交通

JR信濃町駅 徒歩3分

東京メトロ(銀座線・半蔵門線)青山一丁目駅(2出口) 徒歩6分

都営大江戸線国立競技場駅(A1出口)徒歩6分

問い合わせ先

社団法人東京建設業協会 講習会係 (TEL 03-3552-5656 FAX 03-3555-2170)

〒104-0032 中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 5階

各種研修会等のご案内については、東建ホームページ (<http://www.token.or.jp>) に掲載しております。

社団法人東京建設業協会 講習会係

(FAX 03-3555-2170)

コンプライアンスセミナー 申込書

開催日 平成19年7月26日(木)午後2時～午後4時(受付午後1時30分から)
会場 明治記念館 1階 曙の間 住所:港区元赤坂2-2-23 電話03-3403-1171

会社名	
会社所在地	〒
連絡担当者 役職・氏名	TEL FAX

参加者氏名	役職	備考
ふりがな		
ふりがな		

※お預かりした個人情報につきましては、個人情報保護法に基づき、安全かつ、適正に管理させていただきます。
※多数の受講希望が見込まれます。申込後、欠席の場合はご連絡下さい。

HP用